

# NHKが危ない!

「政府のNHK」ではなく  
「国民のためのNHK」へ

池田恵理子  
戸崎賢二  
永田浩三

ここまで来た政治介入人事  
危機の進行は止められるのか!?

国民のための公共放送を取り戻すために何が必要か!

番組づくりの最前線にいた  
元NHKディレクターとプロデューサーが  
緊急提言する

あけび書房 定価 本体1600円+税

46判、232ページ 本体1600円 ISBN978-4-87154-122-0

あけび書房 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609  
E-mail: akebi@s.email.ne.jp http://www.akebi.co.jp

## 「大本営放送局」にさせないために 私たちにできることは何か? 根本問題と改善方策を考える 池田恵理子・戸崎賢二・永田浩三

- 第1章  
いま、NHKで何が起きているか 戸崎 賢二
  - ① 籾井会長就任記者会見の衝撃
  - ② 首相派、右寄り、極右の経営委員の就任
  - ③ 戦争遂行の道具とされた日本放送協会
- 第2章  
日本軍「慰安婦」問題とNHK 池田恵理子
  - ① 籾井会長の「慰安婦」発言と「慰安婦」問題の歩み
  - ② 戦争加害と「慰安婦」番組
  - ③ 「ETV2001」の番組改ざん事件と政治介入
- 第3章  
番組制作の良心を貫くために 永田 浩三
- 第4章  
NHKと視聴者との関係をどう組み換えるか 戸崎 賢二
  - ① 市民の運動の広がり
  - ② NHKに対する視聴者主権を実現するために
- NHKで働いている人たちへあとがきに代えて

### ◆本書「はじめに」より

いまNHKは戦後の放送史の中で、これまでになかったような危機に直面しています。この小さな本は、この危機がどのようなものかを明らかにし、克服するには何が必要かを考えるために作られました。執筆者は全員NHK出身者です。3人もも現場で、ディレクターやプロデューサーとして番組を作ってきました。その経験から、今のNHKの危機をまるで皮膚で感じるように、自分の身にひきつけてとらえています。……

好評発売中

なぜ、これほどまでに情けなくなってしまったのか!?

これでいいのか! 日本のメディア

岡本 厚 ●「世界」前編集長 仲築間卓蔵 ●元日テレプロデューサー  
北村 肇 ●「週刊金曜日」発行人 丸山重威 ●元共同通信記者  
本体●1600円

ご記入のうえ、最寄りの書店か取扱先、あるいはあけび書房か書者へご注文下さい。

キリッソ線

書店印・取扱先	
『NHKが危ない!』を( )冊注文します	
その他・備考	氏名・団体名
送付先 〒( )-( ) ( ) 電話( )	ご担当者氏名

取次店名:トーハン・日販・大塚屋・中央社・太洋社・栗田・日教販・全官報・新日本図書・JRC・大学図書・教合書店

発行  
あけび書房  
TEL 03-3234-2571  
FAX 03-3234-2609